

世界から
も
知
り
たい

もしり

Moshiri

JICA北海道(帯広)
はおかげさまで
25周年!



ジャイカ
jica
国際協力機構

創路版 第4号

JICA北海道(帯広)から創路地域の皆さまへ国際協力や世界に関する楽しい情報いろいろとお伝えしていきます!

世界から創路へ ～JICA研修の紹介～

研修を支えてくださっている
北海道教育大学創路校の
境 智洋教授から

北海道教育大学創路校
境 智洋 教授(研修コースリーダー)



「創路に行きたい!」、「創路の思いが一番!」と、JICAの研修員が研修最後の評価会で必ず話してくれます。JICAの研修員は、2009年から実施の「小学校理科教育の質的向上コース」では11月に1週間、2017年から実施の「子どもの学びを保障する”へき地教育の振興コース」では6月に2週間、創路校を訪問し研修を受けていきます。その研修期間中、学生が創路校キャンパス内の案内や、学食でのサポート、日本文化を伝える「書道体験」などを実施してくれます。また「インターナショナルナイト」を企画し、学食で食事をしながら文化交流を行います(写真)。これらの学生の温

かいおもてなしが、研修員の心を動かすのだと思います。今まで、20カ国余の研修員が訪問してくれました。創路校の様子をSNSで紹介すると、すぐに「創路が好き」、「応援している」と、海外で活躍する研修員がメッセージを送ってくれます。アメリカや中南米の研修員からKUSHIROの文字が送られてくると、彼らにとって日本で一番有名な街なのだと嬉しくなります。私は、これからも彼らに素晴らしい街として注目してほしいと願っています。2020年以降、研修はオンラインで実施しています。日常が戻り、再び研修員の笑い声が聞こえる事を待っています。

世界の文化を写真でご紹介! ～日本とは違う?ウズベキスタンのクリスマス～



▲「新年を運んでくる」と考えられている「コルボボ」(サンタクロース)



▲「新年を祝う飾り」と言われているクリスマスツリー



▲冠婚葬祭に欠かせない伝統食「プロフ」(炊き込みご飯)

オンライントークイベント 行います!



「おびひろ to the WORLD」

お茶を片手に世界旅行～インド&ウズベキスタンの旅～

JICA海外協力隊経験者2名が、インドとウズベキスタンの冬の過ごし方や意外と知られていない共通点など、クイズを交え紹介します。お申込みの方にお送りする現地のお茶を飲みながら、一緒に途上国の文化にふれてみませんか?ぜひお気軽にご参加ください。

[日時] 2021年12月19日(日) 14:00～15:00
[申込〆切] 2021年12月17日(金) 15:00
[場所] オンライン会議システムZoom



イベントの詳細は上のQRコードから、または以下URLよりご覧下さい。
<https://www.jica.go.jp/obihiro/event/2021/20211219.html>

※QRコードは機依存ソーウェアの登録商標です。